



立野 たての

校訓
一 一 一
敬 明 健
愛 朗 康

石巻支援学校 学校便り
令和2年度 第6号
令和2年 9月 18日発行



宮城県立石巻支援学校 〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字新立野 410 番 1
TEL 0225-94-0202 FAX 0225-94-0206
Mail ishinomaki-hs@pref.miyagi.lg.jp sekishi@od.myswan.ed.jp

石巻支援学校ホームページは
スマホから、閲覧できます。

夏休みが明けて一か月が過ぎようとしています。残暑の中でも時折秋の気配が感じられるようになり、子供たちも少しずつ学校生活のリズムを取り戻しつつあります。

新型コロナウイルスに関しては、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、子供たちの安心・安全な学校生活を一番に考え、充実した学習活動ができるよう、全職員一丸となって努めていきたいと思っております。これからも宜しくお願いたします。

個別面談並びに進路相談会への 御協力ありがとうございました。



学校再開後の6月22日からは高等部3年生を対象とした進路相談会、7月22日からは全学部の個別面談を実施いたしました。保護者の皆様にはお忙しい中、お仕事等の調整をしていただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業が続き、いつもとは違う夏休み明けを迎えることとなり、新しい学習環境の中でのリズム作りが難しい面もあるかと思っております。今後も御家庭と層協力しながらお子さん一人一人の成長につながる学習活動を進めて参ります。

夏季休業期間中のあれこれ



【校舎内外の工事が入りました。】

子供たちの学習保障を考え、以前から予定されていた校舎内外の工事が夏季休業期間中に入りました。7月末から高等部2年教室床と看護師室の床のフローリング工事、食堂調理室の流し台や扉の工事、電柱増設工事の工事が入りました。古くなった部分を張り替えたり新しい物を入れたり、環境が整い、快適に利用できるようになりました。電柱の増設工事につきましては、全教室にエアコンが設置され電力供給量が増えたことによるものです。残暑が厳しい日々が続く中、エアコンも快適に使えるようになっています。

【7月30日（木）と8月20日（木）に本校教職員の研修会を開催しました。】

7月30日（木）は、本校を会場に本校教職員対象の「インシデントプロセス法による事例研修」を行いました。児童生徒に対する指導や支援の在り方について、数人のグループに分かれて協議しながらより良い指導や支援の在り方を探る研修です。本校地域支援部長の須田幸子教諭が講師を務め、活発な意見が飛び交う有意義な研修会となりました。8月20日（木）は石巻市河北総合センターを会場に、石巻管内の幼・小・中・高等学校の先生方や外部機関へも案内を出しての研修会を開催しました。東北会病院リハビリ支援部長であり精神保健福祉士の鈴木俊博氏を講師に招き、「子供の虐待の現状と課題～愛着形成の回復のために～」と題した、実際の医療現場から見た虐待の現状や課題についてお話を伺いました。医療現場から見た子供たちや家庭の実態とその対応について聞くことができ、大変有意義な研修会となりました。

